



HAWAII ALOHA LIFE
ENRICHMENT ASSOCIATION
ハワイアロハライフ協会

2020年4月発行

Vol. 3

スポーツも人生も
後半戦がおもしろい！
分かち合おうアロハの心

Hawaii アロハライフ通信



2020年3月下旬、免税店をはじめとしたリテール店舗が軒並みシャッターを閉め、閑散としたダニエル・K・イノウエ空港。

会員の皆さま

アロ〜ハ！

新型コロナウイルスの流行で、日本もハワイも大変な事態となっております。ハワイ州では、デイビッド・イゲ州知事が、ハワイの旅行を控えるよう異例の通達を出したのに続き、外出禁止令が発令され、食料の買い出しなど不要不急の外出以外は自宅で過ごすよう要請があり、罰則も発令されました。この外出禁止措置は4月30日まで続き、その後の延長もありうるとされています。当協会でも、4月4日に予定しておりました、殉死されたハワイ警察官の遺児に贈る「東亜紀チャリティコンサート」も早々に中止を決定。その後、協会内の各種イベントも、基本的に中止としております。再開に関しては、州の情勢をみて判断することになりますので、会員の皆様におかれましては、当協会のホームページなどで最新情報をぜひチェックしてください。

まずは、これ以上新型コロナウイルスの感染が拡大しないよう、一人一人ができることをきちんとしていくことが大切です。今こそ、日本とハワイで手を取り合って、この危機と闘っていければと思っております。皆様もお身体には重々気をつけて、健康にお過ごしくださるようお祈りいたします。ウイルス撲滅後に、また元気に「アロハライフ」を楽しめるようになることを期待いたします。 マハロ！



NPOハワイアロハライフ協会

会長 坂井 諒三

月	火	水	木	金	土	日
		1 みんなのラジオ体操&楽ちんヨガ体操 初歩の英会話サロン	2	3 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー 首都圏支部 ランチタイム講演会	4 気功エクササイズ	5 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー
6 ウクレレサークル	7 麻雀倶楽部 経験者向けAコース 麻雀倶楽部 初心者向けBコース	8 みんなのラジオ体操&楽ちんヨガ体操 初歩の英会話サロン	9	10 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー	11 気功エクササイズ マウイ支部 ホトギス会(俳句の会)	12 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー
13 ウクレレサークル	14	15 みんなのラジオ体操&楽ちんヨガ体操 初歩の英会話サロン	16	17 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー	18 気功エクササイズ	19 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー
20 ウクレレサークル	21 麻雀倶楽部 経験者向けAコース 麻雀倶楽部 初心者向けBコース	22 みんなのラジオ体操&楽ちんヨガ体操 春のゴルフ懇親会 2020 in 昭和の森 GC 初歩の英会話サロン	23	24 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー	25 気功エクササイズ	26 【特別サポート会員限定】ホアカレイCCでプレー
27 ウクレレサークル	28	29 みんなのラジオ体操&楽ちんヨガ体操 初歩の英会話サロン	30			

ご注意

新型コロナウイルス拡大防止、またハワイ州からの不要不急の外出および集会の禁止令により、**現在、全てのイベントは中止**となっております。上記は通常月のイベント例になります。

詳細は、**協会ウェブサイト: www.hawaiiseniorlife.org** でご確認ください。
HALEの会アロハオフィス ☎(808) 428-5808 でも受け付けております。

日本地区で4月22日に予定されていた「首都圏支部 春の懇親ゴルフ会」も中止となりました。

最新情報

毎週月曜日に開催の「ウクレレサークル」

毎週水曜日開催の「初歩の英会話サロン」

以上の2つのクラスは、**オンラインでのクラス開催**を準備しております。

普段、ハワイになかなか来られない人も、日本から参加できます。

ぜひ、日本から、オンラインクラスにご参加ください。

開催時間は、日本時間の午前9時を予定。

参加方法など詳しくは、下記にお問い合わせください。

ウクレレサークル > 深田マコ mako@hawaiiseniorlife.org

英会話サロン > 塚原勉 tsukahara@hawaiiseniorlife.org

足元を見つめ直すチャンスかも

新名 瑛さん

Vol. 1

ハワイ暮らしの智恵

新型コロナ・ウイルスの影響は、人々の健康のみならず、株式市場、産業界の根幹まで揺るがす大惨事に発展しそうな気配です。ここホノルルでも、風通しがよいはずのゴルフ場をはじめ、ブランド店、レストラン、ツアー会社も軒並み一時的な閉鎖に追い込まれ、ワイキキは歩く人も少なく閑散としています。一方、大量販店のコスコ、サムズ・クラブには開店前からトイレット・ペーパーを買い求める人が列をなしています。日本で経験した1973年の石油ショックによるトイレット・ペーパー狂騒曲を思い出します。

私はトイレット・ペーパーのない生活をしていた時期もありますので、水さえあればそれほど痛痒を感じません。実際、東南アジアの多くの国は、4スター以上のホテルならともかく、それ以下では「お水のホース」を用意しているホテルも多いです。トイレット・ペーパー騒動というのは、贅沢な先進国だけの特有の現象かもしれません。

同時にこうした社会的危機の時にこそ、冷静に自分たちの足元を見つめ直すいいチャンスかもしれません。例えば、レストラン業界にしても人数を減らして経営危機を乗り切れば、それまでの無駄に気づくきっかけにもなるでしょうし、また、旅行業界でも再編の動きに繋がるかもしれません。医療現場で働く人にとっては、いつも病気の人々を相手に果たして自分たちの健康を守る方法は確保されているのかどうか。中国からの野菜類の輸入がストップした場合、別の仕入れ先をどこまで広げていけばいいのか。働く人にとって決していいことばかりではないとは思いますが、それぞれの足元を見つめ直すチャンスにはなると思います。

石油ショックの時のトイレット・ペーパー騒動は大阪・千里ニュータウンのスーパーが「(激安販売で)紙がなくなる」と張り紙を出して300人近い主婦の列ができ、2時間で売り切れたことに端を発して風評が広がり、それが洗剤や砂糖にまで波及し、実際には十分な供給量があるにもかかわらず、大騒動に発展してしまいました。でも、長続きはしませんでした。

今回の新型コロナ・ウイルスによる騒動も、そんなに長期間続くとは思っていません。ちょっと歴史を振り返れば、人類はいつもペスト、結核、エボラ熱、エイズ、SARS(重症急性呼吸器症候群)など新しい病原菌、ウイルスと戦ってきました。そしてその都度何らかの形でワクチンなどの対応策を生み出して生き延びてきました。人々の叡智を信じることです。トイレット・ペーパーがなくなっても死ぬわけではありません。感染しないようにするには外出先で、あるいは帰宅時に手を洗剤できれいに洗う以外に方法はなさそうですが、風評に踊らされることなく、いつもより冷静に足元を見直すいいチャンスだと思って日々を有意義に過ごしていただきたいと思うのみです。

ホノルル市内のスーパーマーケットでは商品が無くなる棚も目立った
(写真: MARK LADAO/MLADAO@STARADVERTISER.COM)

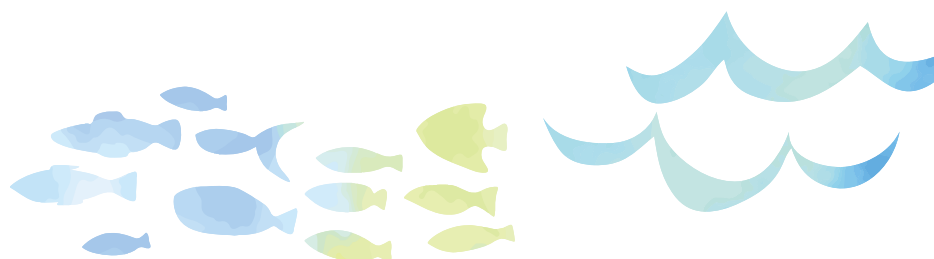


(筆者プロフィール)

新名 瑛 (しんみょう・あきら)

木曜午餐会会長。元共同通信、ハワイ報知記者。

ハワイ在住30余年。



各国のコロナ対策で出色だったドイツの首相スピーチ

今回は、出色の対応をして見せたドイツのアンゲラ・メルケル首相の国民向けTVスピーチ(3月18日)の内容(抄録)をここに紹介したいと思います。今、何をすべきか、どう考えるべきか、全てがここにある気がします。

現在、コロナウィルスは私たちの生活を著しく変えています。日常生活、公的生活、社会的な人との関わりの真価が問われるという、これまでにない事態に発展しています。何百万人もの人が職場に行けず、子供たちは学校や保育施設に行けない状況です。劇場、映画館、店などは閉鎖されていますが、最も辛いことは、これまで当たり前に出会っていた人に会えなくなってしまったことでしょう。このような状況に置かれれば、誰もがこの先どうなるのか、多くの疑問と不安を抱えてしまうのは当然のことです。

このような状況の中、今日、首相である私と連邦政府のすべての同僚たちが導き出したこととお話したいと思います。オープンな民主主義国家でありますから、私たちの下した政治的決定は透明性を持ち、詳しく説明されなければなりません。すべての国民の皆さんが、この課題を自分の任務として理解されたならば、この課題は達成される、私はそう確信しています。ですから、申し上げます。事態は深刻です。どうかこの状況を理解してください。東西ドイツ統一以来、いいえ、第二次世界大戦以来、我が国においてこれほどまでに一致団結を要する挑戦はなかったのです。(中略)

ドイツでのウィルス感染拡大を遅らせるために何をすべきか。そのために極めて重要なのは、私たちは公的な生活を中止することなのです。もちろん、理性と将来を見据えた判断を持って国家が機能し続けるよう、供給は引き続き確保され、可能な限り多くの経済活動が維持できるようにします。私たちは出来る限り、感染のリスクを回避しなければなりません。すでに現在、大変な制限を強いられていることは承知しています。イベントはなくなり、見本市、コンサートは中止、学校も大学も保育施設も閉鎖、公園で遊ぶことさえ出来ません。州と国の合意によるこれらの閉鎖は厳しいものであり、私たちの生活と民主的な自己理解を阻むことも承知しています。民主主義国家においては、そういった制限は簡単に行われるべきではなく、一時的なものでなくてはなりません。今現在、人命を救うため、これは避けられないことなのです。そのため、今週初めから国境管理を一層強化し、最も重要な近隣諸国の一部に対する入国制限を施行しています。

経済面、特に大企業、中小企業、商店、レストラン、フリーランサーにとっては現在すでに大変厳しい状況です。今後数週間は、さらに厳しい状況になるでしょう。しかし、経済的影響を緩和させるため、そして何よりも皆さんの職場が確保されるよう、連邦政府は出来る限りのことをしていきます。企業と従業員がこの困難な試練を乗り越えるために必要なものを支援していきます。(中略)

今日、何が起きているかを真剣に受け止めましょう。パニックになる必要はありませんが軽んじてはいけません。ウィルスの拡散を受け入れてはなりません。それを封じる手段があります。お互いの距離を保ちましょう。ウィルス学者は明確にアドバイスしています。握手をしてはいけません。丁寧に頻繁に手を洗い、人と少なくとも1, 5メートルの距離を置き、出来るだけお年寄りとのコンタクトを避けましょう。お年寄りは特にリスクが高いからです。この要求が難しいことであることは承知しています。こういった困難な時期にこそ、人にそばにいてもらいたいものですし、物理的な近接、触れ合いこそが癒しとなるものです。残念ながら、現時点ではそれは逆効果を生みます。誰もが距離を置くことが大変重要であることを自覚しなくてはなりません。

善意のある訪問、不必要な旅行、これらはすべて感染を意味し、行ってはならないのです。専門家が「お年寄りは孫に会ってはいけない」と言うのには、こういった明白な理由があるからです。人と会うことを避ける方は、毎日たくさんの病人の看護をしている病院の負担を軽減させているのです。これが私たちが人命を救う方法なのです。

ウィルスが及ぼす社会的影響に逆らうクリエイティブな方法はたくさんあります。祖父母が寂しくないように、ポッドキャストに録音する孫もいます。愛情と友情を示す方法を見つける必要があります。Skype、電話、メール、そして手紙を書くという方法もあります。この社会は人を孤独にさせない様々な手段がたくさんある、私はそう確信しています。

申し上げたいのは、今後適用されるべき規則を遵守していただきたい、ということです。政府は常に現状を調査し、必要であれば修正をしていきます。ですから、私からのお願いです。どうか私たちからの公式発表以外の噂を信じないでください。発表は多くの言語にも訳されます。

私たちは民主国家にいます。強制されることなく、知識を共有し、協力しあって生活しています。これは歴史的な課題であり、協力なしでは達成できません。私たちがこの危機を克服できることは間違いありません。しかし、いったいどれほどの犠牲者となるのでしょうか？どれだけの愛する人々を失うことになるのでしょうか？それは大部分が今後の私たちにかかってきています。今、断固として対応しなければなりません。現在の制限を受け入れ、お互いに助け合いましょう。状況は深刻で未解決ですが、お互いが規律を遵守し、実行することで状況は変わっていくでしょう。このような状況は初めてですが、私たちは心から理性を持って行動することで人命が助けられることを示さなければなりません。例外なしに、一人一人が私たちすべてに関わってくるのです。

ご自愛ください。そしてあなたの愛する人を守ってください。ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する情報

（4月1日現在） 事務局から

● デイビッド・イゲ州知事はハワイ時間3月30日に新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4月1日正午よりハワイ諸島内間を移動したハワイ居住者と渡航者を対象に14日間の自己隔離を義務づけることを発令しました。この義務は4月30日まで、主要労働者は対象外とされますが、飛行機に搭乗する際にはマスクや手袋などの着用が必須とされます。すでにハワイ州外からの渡航者（ハワイ居住者も含む）には同じ自己隔離措置が義務付けられており、諸島間の移動者にも適用された形です。

● 州内のレストラン、バーなどの閉鎖は4月30日まで延長されました。各レストランはテイクアウト、デリバリーのための営業です。公営の公園、施設、ゴルフ場に加え、私営のゴルフ場、遊戯施設の閉鎖も4月30日まで義務付けられました。4月30日まで州民（観光客も含む）の不要不急の外出には、罰金や懲役が課されます。

● 疾病管理予防センター（CDC）によるハワイ州から他国・地域への渡航注意レベル

レベル3（渡航は止めてください。（渡航中止勧告））：インド、インドネシア、南アフリカ、エクアドル、フィリピン、サウジアラビア、シンガポール、カタール、ルーマニア、トルコ、タイ、パキスタン、チリ、ブラジル、イスラエル、カナダ、日本、オーストラリア、マレーシア、イギリス、アイルランド、イラン、中国、ヨーロッパ、韓国

レベル2（不要不急の渡航は止めてください。）：その他の国

レベル1（十分注意してください。）：現在はありませぬ

詳細は以下よりご覧ください。

<https://wwwnc.cdc.gov/travel/notices>

ハワイ報知 最新 Town Information

◆新型コロナ対策～4月末まで

ハワイ外出禁止令について

ハワイ州では新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大を防止するため、緊急命令が発動されています。4月30日まで、必要不可欠な業種の従業員以外の外出を禁じました。その直前には本土や海外からハワイに渡航する人々のすべてに、14日間の自主隔離を義務付ける命令も下されています。

この措置から除外されるのは、食料品店や農業、銀行、ハードウェアストア、配管工、教育機関、コインランドリー、輸送機関従業員、ガソリンスタンド、シニアの在宅介護者、会計、弁護士事務所などの専門業、葬儀所、私立探偵、報道関係など合計26業種です。

外出禁止が適用されないのは、医療品や医薬品の購入、ヘルスケア専門を訪問する場合、食品など必需品の買い出し、法で認められている場所での野外アクティビティー（散歩やハイキング、ランニング、サーフィン等の屋外活動）、家族あるいはペットの世話をすることなどに限られます。市営バスは引き続き

運行され、利用できます。歩道を歩くことは差し支えありません。旅行は出張や政府関係の会合など、必要不可欠の場合に限定されます。

礼拝活動も例外とされません。公園を散歩することは認められていません。

これらの命令に違反した場合の最高罰則は、罰金5千ドルと禁錮1年、またはそのいずれかが科せられます。

また、州消費者保護局は新型コロナウイルス危機的状況を利用し、偽慈善サイトの開設、米疾病対策センター（CDC）発信と偽電話やソーシャルメディア、テキストメッセージ、電子メールを通じて新型コロナウイルスの治療や予防をうたった虚偽の医療情報提供、健康状態につけこむ詐欺に注意を促しています。

症状	新型コロナ	インフル	風邪	花粉症
熱	あり	あり	まれ	ごくまれ
せき	あり	あり	軽～中程度	ごくまれ
疲労感	あり	あり	時にあり	あり
息切れ	あり	ごくまれ	まれ	ごくまれ
体の痛み	時にあり	あり	わずか	ごくまれ
鼻みず	時にあり	時にあり	ごくまれ	あり
のどの痛み	時にあり	あり	あり	ごくまれ
頭痛	時にあり	あり	まれ	ごくまれ
下痢	時にあり	まれ	ごくまれ	ごくまれ
くしゃみ	ごくまれ	時にあり	あり	あり
鼻づまり	ごくまれ	あり	あり	あり

(Source: CDC, World Health Organization; American College of Allergy, Asthma and Immunology)
Star-Advertiser

ハワイ報知のご紹介



ハワイ報知本紙とKEIKI HOCHI
（子供新聞、月2回刊）

ハワイ報知は今から104年前の1912年に牧野金三郎氏によって、日本人移民の権益を守るために発行されたハワイで唯一の日刊の日本語新聞です。現在は現地最大紙「Honolulu Star Advertiser」と提携し、ハワイの政治経済、社会のニュースを日本語で伝えており、これまで長くハワイに住んでいらっしゃる方はもとより、新たにハワイに移住されてきた日本人の多くの方々のほか、在住者にもよく読まれている新聞です。

現在は長期滞在の日本人観光客の方にも読まれており、「英語のテレビや新聞を見てもわからなかったハワイの生活情報がハワイ報知を読む事によってよくわかるようになった」と大変好評

をいただいております。

ハワイ報知は、ニジヤ アラモアナ店、マルカイスーパーマーケット、ドンキホーテ カヘカ店、ローソン シェルトンワイキキ、ミツワ、ヤジマサービスステーションにて販売している他、短期滞在の方にもご自宅まで配達させていただきます。

本誌購読のお申し込み、お問い合わせは、subscribe@thehawaiihochi.com、もしくは、(808)845-2255 までご連絡ください。電子版の申し込みは www.thehawaiihochi.com から簡単に手続きできます。

いつでもどこでも **PC・スマホで読める**

まずはお試し！
初月無料

ハワイ報知 電子版
www.thehawaiihochi.com



株式会社三田ホールディングス



株式会社松屋フーズホールディングス



株式会社リンガーハット



株式会社日本健康経営



株式会社ダイニチインベストメント



株式会社ミス・パリ



ベルトラ株式会社



株式会社高光産業



株式会社敷島屋



ちとせビルグループ



株式会社ウェルホールディングス



株式会社シーズテクノロジー



WESTGATE USA, Inc.



クラレンス・リー・デザイン



株式会社一条工務店群馬



緑風観光株式会社



ピーアーク・ホールディングス



医療法人五月会 香川メディカルグループ



Sankara Hawaii, LLC



富士紡ホールディングス



“ハレの会”を支える法人会員の皆さま

【米国】

R. Sakai Company
Resort Hawaii Realty, LLC
 (<http://www.resorthawaii.us>)
Nashimoto & Associates
 (<https://www.nashimoto.com/>)
First Hawaiian Bank
 (<https://www.fhb.com/en/>)
Honda Kaihatsu Kogyo Co., Ltd
 (<https://pearlcc.com/>)
Japan Airlines Corporation, Ltd.
 (<https://www.jal.com/en/>)
Halekulani Corporation
 (<https://www.halekulani.com/>)
Ocean Wind Realty, LLC
 (<http://oceanwind-hawaii.com/>)
First Foundation Bank
 (<https://firstfoundationinc.com/>)
Wincubic.com, Inc. dba Aloha Street
 (<http://www.wincubic.com/en/>)
Starts International Hawaii, Inc.
 (<https://startshawaii.com/>)
JTB Hawaii Travel, LLC
 (<https://www.jtb-hawaii.com/jtb-hawaii-travel/>)
Hawaii Sekitei Corp dba Waikiki Joy Hotel
 (<https://www.aquaaston.com/>)
Kualoa Ranch Hawaii, Inc.
 (<https://www.kualoa.com/>)
Nikkan San/Japan Press Service, Inc.
 (<https://www.nikkansan.net/>)
Tachibana Enterprises, LLC
 (<https://www.tachibana.com/>)
Sachi Hawaii-Pacific Century Properties, LLC
 (<https://www.sachihawaii.com/>)
Know's i-land international, Inc.
 (<https://www.knowsi-land.co.jp/>)
Pacific Coral of Hawaii dba Restaurant Yoshiya
Lighthouse Hawaii
 (<https://lighthouse-hawaii.com/>)
NHK Cosmomedia America, Inc.
 (<https://www.nhkcoshomedia.com/>)
TMS HAWAII, LLC dba HAWAII-ROAD
 (<http://hawaii-road.com/>)

DOKYU USA, Inc.

(<http://tamafuji.do-kyu.com/>)

Kintetsu International Express (U.S.A.), Inc.

(<http://www.kintetsu-hawaii.com/index.php/corporate-en/>)

Central Pacific Bank

(<https://www.cpb.bank/>)

Liberty Mutual Insurance

(<https://www.libertymutual.com/>)

EOS Accountants LLP

(<https://www.eosllp.com/>)

Valley of the Temples

(<https://www.valley-of-the-temples.com/>)

Gateway Estates

(<https://askagateway.com/>)

RIZAP USA Inc.

(<https://sg.rizap-global.com/>)

(米国全30社)

【日本】

社会福祉法人八生会

(<http://www.hashoukai.or.jp/>)

株式会社 十勝毎日新聞社

(<https://kachimai.jp/>)

一般財団法人 ロングステイ財団

(<http://www.longstay.or.jp/>)

株式会社 きくち体操

(<http://kikuchi-taisou.com/>)

昭和飛行機工業 株式会社

(<https://www.showa-aircraft.co.jp/>)

医療法人 社団ケーイー

(<https://www.furuta-clinic.jp/>)

医療法人 北海道整形外科記念病院

(<http://www.hokkaido-seikei-kinen.jp/>)

株式会社 クイックレスポンス

(<http://www.t-k-p.co.jp/quickresponse/>)

株式会社 コスモファーマ

(<http://www.cosmo-ph.co.jp/>)

シーエムシー 株式会社

(<http://cmc-bus.com/>)

大井建設 株式会社

(<http://www.ooiks.co.jp/>)

株式会社 医学研修協会

株式会社 マル五

(日本全14社)

2020年1月現在

ボランティア募集

ハワイアロハライフ協会では、ボランティアをしてくださる方を募集しております。会員による、会員のための楽しく充実したハワイライフを目指しています。アロハオフィスの窓口をはじめ、イベントの企画・運営などご興味のある方は、アロハオフィスまでご連絡ください。

“ハレの会”基本情報



皆さまの
お越しを
お待ちしております。

HALEアロハオフィス (アロハデスク&サロンde HALE)

【住所】 2250 Kalakaua Ave., Honolulu, HI 96815
Waikiki Shopping Plaza 5th Floor, #512

【営業】 月・火・水・金・土 (10:00am~3:00pm)

木曜、日曜、アメリカ合衆国並びにハワイ州の祝日はお休みです。ご注意ください。

NPOハワイアロハライフ協会 (ハレの会)

Hawaii Aloha Life Enrichment
Association (HALE)

【郵送】 P.O. Box 8232, Honolulu, HI 96830

【電話】 (808) 428-5808

【FAX】 (808) 396-1140

【Eメール】 info@hawaiiseniorlife.org

【ウェブ】 <http://www.hawaiiseniorlife.org>

HALE日本地区本部

【電話】 (03) 3407-1390

【FAX】 (03) 6893-7544

【Eメール】 hisleajapan@kjass.net



(※) アロハオフィスはレンタルオフィス、レンタルセミナールームとしてご利用いただけます。詳しくはアロハオフィスまでご連絡ください。(担当:事務局・西村)

(※) 当協会は米国内のチャリティ団体としてIRS(アメリカ合衆国内国歳入庁)から正式に501(c)(3)の認可を受けておりますので、米国の納税者が支払う年会費、および寄付金は非課税扱いとなります。(FEIN: 39-2057525)

ハワイに
ご旅行の際は
海外旅行
保険に!

楽しいハワイ滞在中、怪我や病気で病院に行かなければならない事例もしばしば散見します。

特にシニアの方の旅には海外旅行保険の加入が不可欠です。アメリカでは数日の入院や処置で数千万円単位で、日本では考えられない高額な医療費を請求されます。

安心してハワイご滞在をお楽しみになるためにも、必ず海外旅行保険(疾病特約付き)にご加入されることを強くお勧めします。

無料
健康相談

名医に相談できます

大山廉平ドクター

元読売クリニック院長、

元東京都済生会中央病院副院長

Eメールでお気軽にご相談ください。ご希望の方は

①氏名 ②会員番号 ③返信用Eメールアドレス

④病歴 ⑤相談内容

を下記メールアドレスにお送りください。

ご本人のみならず、ご家族お知り合いの方、病気と断定できない場合でも健康のことでしたらなんでもご相談ください。

Eメール: rempei.oyama1124@gmail.com

お友達を
ご紹介ください!

NPOハワイアロハライフ協会 (HALE) 入会申込書 (日本在住者用)

空欄に☑を入れてください	☐ 個人一般会員 (日本在住)	☐ 夫婦・家族会員 (日本在住)
入会金	\$30	\$60
年会費	\$80	\$140
合計	\$110	\$200

以下ご記入いただきまして、Faxまたは下記宛先まで郵送にてお送りください。
(Eメールアドレスは明確にご記入ください。)

申込者氏名(ふりがな)①		生年月日	/ /
申込者氏名(ふりがな)②		生年月日	/ /
ご住所			
電話番号		Eメール	

入会を希望します。

ご署名: _____ 日付: _____

空欄に _____ を入れてください。

☐ 小切手またはマネーオーダーにてお支払い

支払い先: **Hawaii Aloha Life Enrichment Association**

郵送先: HALE P.O.Box 8232, Honolulu, Hawaii 96830 USA

☐ クレジットカードでのお支払い:

☐ VISA ☐ MasterCard ☐ JCB ☐ American Express

カード所有者氏名	カードに記載されているお名前の通りにご記入ください。		
カード番号		有効期限 (mm-yy)	-
セキュリティコード	(カード裏面の3桁の数字です。)	自動更新を希望	☒ Yes ☐ No
お支払い合計金額	\$ _____		
ご紹介者氏名			

ご署名: _____ 日付: _____

*Dues & Contribution are tax deductible. 501 (C) (3) ID #39-2057525

*Please do not send this form (Card Information) by E-mail from security reason.